

薬局・薬剤師機能強化に関する目標 進捗状況

一般社団法人 日本保険薬局協会
医療制度検討委員会

2019年7月11日

2015年10月に「患者のための薬局ビジョン」公表、2016年4月改定にてかかりつけ薬剤師指導料が新設され、薬局・薬剤師の業務を対物から対人へシフトさせることが求められている。また、昨今、薬局機能の分化に対する意見も出てきているが、各薬局の医療環境に応じた機能を発揮することも必要である。

このような業界環境と現状を踏まえて、薬局・薬剤師機能の基礎となるGE使用促進や、かかりつけ薬剤師・薬局に関する、具体的な目標設定(下記参照)を行い、2020年3月までに達成するべく推進していく。

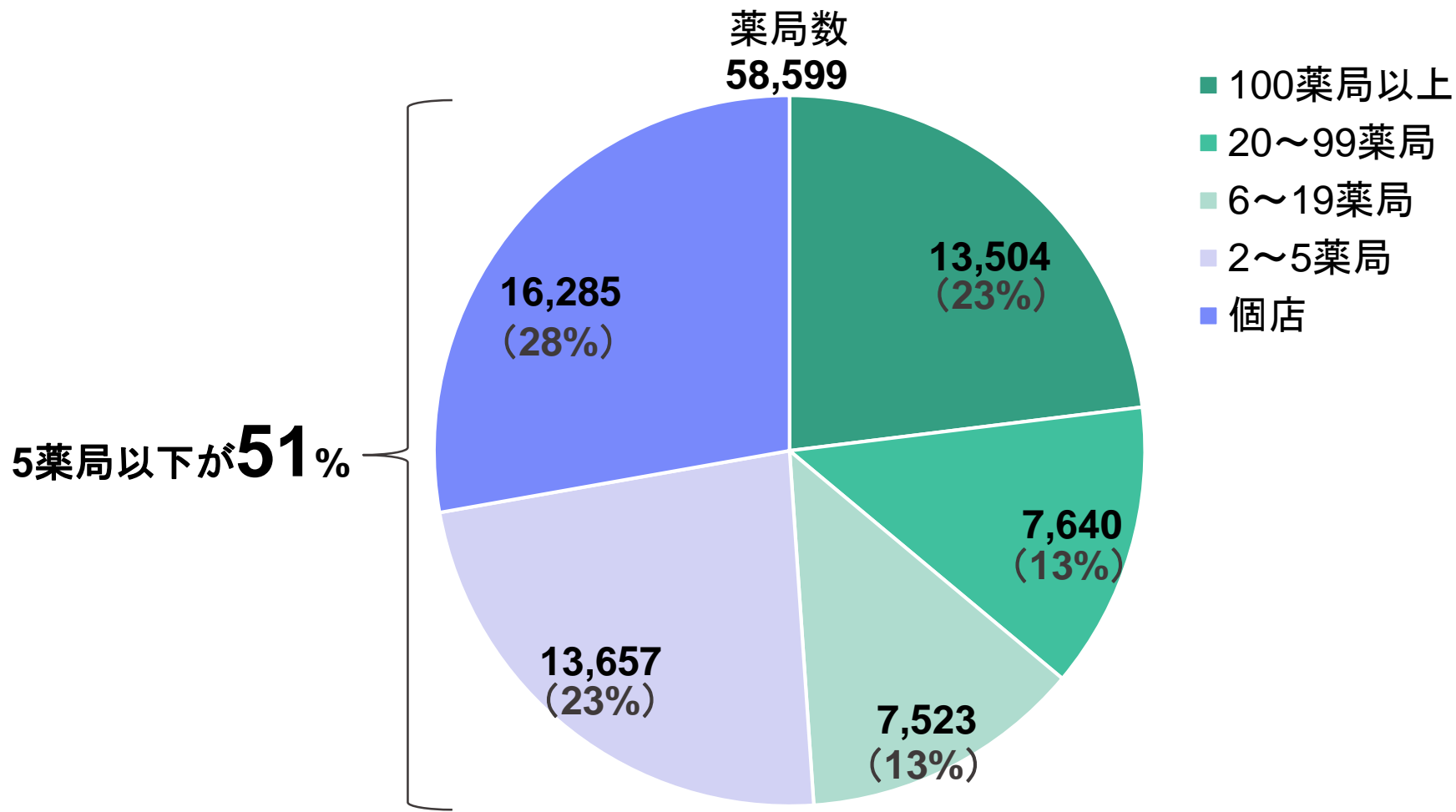
これらの目標達成に向けた取り組みを通じて、国民の皆さまに薬局・薬剤師の機能を理解していただくとともに、調剤薬局業界全体の医療貢献度の向上および、加盟企業の経営に寄与していく。

■ 2020年3月 目標設定

- GE80%以上の構成比 **70%**
- かかりつけ薬剤師届出の構成比 **75%**
- 在宅年間10件以上の構成比 **60%**

調剤薬局規模別構成比

約58,000軒の調剤薬局のうち、5薬局以下のチェーンや個店が51.1%を占めている。



規模別 届出状況 -2018年9月-

2018年9月時点の届出状況。

規模分類	薬局数	調剤基本料			地域支援体制		GE変更率 *2		かかりつけ薬剤師届出	在宅年間10件以上 *3
		1	2	1、2以外 *1	対薬局数	対基本料1	80%以下	80%以上		
100薬局以上	12,713	7,502	72	5,139	2,944		7,347	5,366	7,717	5,332
	構成比	59.0%	0.6%	40.4%	23.2%	39.2%	57.8%	42.2%	60.7%	41.9%
20-99薬局	6,832	4,744	159	1,929	2,255		4,135	2,697	4,565	2,811
	構成比	69.4%	2.3%	28.2%	33.0%	47.5%	60.5%	39.5%	66.8%	41.1%
6-19薬局	7,840	7,226	455	159	2,730		4,651	3,189	4,527	2,469
	構成比	92.2%	5.8%	2.0%	34.8%	37.8%	59.3%	40.7%	57.7%	31.5%
2-5薬局	14,172	13,347	662	163	4,162		8,587	5,585	7,336	3,082
	構成比	94.2%	4.7%	1.2%	29.4%	31.2%	60.6%	39.4%	51.8%	21.7%
個店	16,653	15,356	465	832	3,484		11,157	5,496	7,026	2,337
	構成比	92.2%	2.8%	5.0%	20.9%	22.7%	67.0%	33.0%	42.2%	14.0%
全国	58,210	48,175	1,813	8,222	15,575		35,877	22,333	31,171	16,031
	構成比	82.8%	3.1%	14.1%	26.8%	32.3%	61.6%	38.4%	53.5%	27.5%

▶ 2018年9月時点 厚生局届出情報よりNPhA集計

▶ *1 調剤基本料3イ、ロおよび特別基本料の薬局数

*2 80%以上は、GE調剤体制加算2もしくは3の届出している薬局数、80%以下は同加算1の届出している薬局もしくは、届出していない薬局数

*3 在宅調剤加算の届出をしている薬局数

規模別 届出状況 -2019年5月-

2019年5月時点の届出状況。薬局・薬剤師の機能であるGE使用促進、かかりつけ薬剤師および在宅推進においては、規模が大きいほど積極的な取り組み状況が伺える。また、地域支援体制加算の届出も大きく伸ばしている。

規模分類	薬局数	調剤基本料			地域支援体制		GE変更率 *2		かかりつけ薬剤師届出	在宅年間10件以上 *3
		1	2	1、2以外 *1	対薬局数	対基本料1	80%以下	80%以上		
100薬局以上	13,504	8,142	62	5,300	3,387		6,005	7,499	7,950	5,666
	構成比	60.3%	0.5%	39.2%	25.1%	41.6%	44.5%	55.5%	58.9%	42.0%
20-99薬局	7,640	5,536	170	1,934	2,574		3,770	3,870	4,860	3,226
	構成比	72.5%	2.2%	25.3%	33.7%	46.5%	49.3%	50.7%	63.6%	42.2%
6-19薬局	7,523	6,996	411	116	2,782		3,740	3,783	4,388	2,430
	構成比	93.0%	5.5%	1.5%	37.0%	39.8%	49.7%	50.3%	58.3%	32.3%
2-5薬局	13,647	12,887	609	151	4,015		7,218	6,429	7,092	3,069
	構成比	94.4%	4.5%	1.1%	29.4%	31.2%	52.9%	47.1%	52.0%	22.5%
個店	16,285	15,048	433	804	3,319		9,923	6,362	6,942	2,334
	構成比	92.4%	2.7%	4.9%	20.4%	22.1%	60.9%	39.1%	42.6%	14.3%
全国	58,599	48,609	1,685	8,305	16,077		30,656	27,943	31,232	16,725
	構成比	83.0%	2.9%	14.2%	27.4%	33.1%	52.3%	47.7%	53.3%	28.5%

▶ 2019年5月時点 厚生局届出情報よりNPhA集計

▶ *1 調剤基本料3イ、ロおよび特別基本料の薬局数

*2 80%以上は、GE調剤体制加算2もしくは3の届出している薬局数、80%以下は同加算1の届出している薬局もしくは、届出していない薬局数

*3 在宅調剤加算の届出をしている薬局数

NPhA加盟企業 届出状況

NPhA加盟企業では、特にかかりつけ薬剤師および在宅実績において、全国平均を上回っており、また、「2022年度までにかかりつけ薬剤師を配置する薬局60%」の政府目標をすでに達成している。今後も「患者のための薬局ビジョン」を実現するべく、薬局・薬剤師の機能を強化し、NPhA目標に向かって推進していく。

規模分類	薬局数	調剤基本料			地域支援体制		GE変更率*2		かかりつけ薬剤師届出	在宅年間10件以上*3
		1	2	1、2以外*1	薬局数ベース	調基1ベース	80%以下	80%以上		
2018年9月 (304社)	13,455	8,374	174	4,907	3,810		8,011	5,444	8,811	6,183
	構成比	62.2%	1.3%	36.5%	28.3%	45.5%	59.5%	40.5%	65.5%	46.0%
2019年5月 (307社)	13,802	8,740	145	4,917	4,090		6,452	7,350	8,808	6,499
	構成比	63.3%	1.1%	35.6%	29.6%	46.8%	46.7%	53.3%	63.8%	47.1%

▶ 厚生局届出情報よりNPhA集計

▶ *1 調剤基本料3イ、ロおよび特別基本料の薬局数

*2 80%以上は、GE調剤体制加算2もしくは3の届出している薬局数、80%以下は同加算1の届出している薬局もしくは、届出していない薬局数

*3 在宅調剤加算の届出をしている薬局数

(総論的事項)

調剤基本料においては、2016年に薬局グループ単位の概念が導入、2018年にはこの概念がさらに拡充され、一定規模以上の薬局グループのみをターゲットとした減算の流れが続いている。この流れによって、プラス改定を維持されてきた調剤報酬では、過去2回の改定において一定規模以上の薬局グループのみ、マイナス改定が続いている。また、同じサービスでも薬局や、薬局グループが異なれば多様な価格が存在し、患者やその家族にとって、非合理的で複雑な体系となっている。

また、2018年に新設された地域支援体制加算においては、調剤基本料1以外の薬局には、かかりつけ薬剤師に関連した8つの高い実績要件が設けられ、一方の調剤基本料1の薬局には設けられていない。しかし、**実際には、かかりつけ薬剤師、在宅医療といった機能においては、調剤基本料1以外の薬局の方が、積極的に取り組んでいる状況が伺える。**実際にかかりつけ薬剤師機能や在宅医療の機能を果たし、地域に貢献している調剤基本料1以外の薬局が算定できず、実績がなくとも調剤基本料1の薬局であれば算定できるというのは、公正であるとは言い難い。

調剤基本料別 届出状況 -2019年5月-

薬局・薬剤師の機能であるかかりつけ薬剤師および在宅推進においては、調剤基本料1以外の薬局の方が積極的な取り組み状況が伺える。

調剤基本料	薬局数	地域支援体制	GE変更率 ^{*1}		かかりつけ薬剤師届出	在宅年間10件以上 ^{*2}
			80%以下	80%以上		
1	48,609	16,051	25,894	22,715	25,450	13,181
	構成比	33.0%	53.3%	46.7%	52.4%	27.1%
2	1,685	4	814	871	978	436
	構成比	0.24%	48.3%	51.7%	58.0%	25.9%
3-イ	3,296	3	1,455	1,841	1,963	1,110
	構成比	0.09%	44.1%	55.9%	59.6%	33.7%
3-ロ	3,854	18	1,393	2,461	2,795	1,968
	構成比	0.47%	36.1%	63.9%	72.5%	51.1%
全国	57,444	16,076	29,559	27,888	31,186	16,695
	構成比	28.0%	51.5%	48.5%	54.3%	29.1%

▶ 2019年5月時点 厚生局届出情報よりNPhA集計

▶ 未届けによる「特別基本料」と、医療機関との契約等による「特別基本料」とが分類できないため、「特別基本料」の薬局は除く。

▶ *1 80%以上は、GE調剤体制加算2もしくは3の届出している薬局数、80%以下は同加算1の届出している薬局もしくは、届出していない薬局数

*2 在宅調剤加算の届出をしている薬局数